



こどもは未来である
小児科外来から笑顔を広げよう

プログラム

会頭講演

8月22日(土)8:40～9:10 大ホールA(1階)

座長：川崎 康寛（川崎こどもクリニック）

ガイドラインは「正解」ではないーエビデンスの批判的吟味とは

伊藤 純子 （虎の門病院小児科／東京家政大学子ども支援学部）

基調講演

8月23日(日)13:00～14:00 大ホールA(1階)

座長：伊藤 純子（虎の門病院小児科／東京家政大学子ども支援学部）

こども達と未来社会の構築に向けて

自見 はなこ （参議院議員）

特別講演 1

8月22日(土)16:40～17:40 大ホールA(1階)

座長：横田 俊一郎（横田小児科医院）

これからのわが国の小児科医：あなたは自己変革できますか？

五十嵐 隆 （国立成育医療研究センター）

特別講演 2

8月23日(日)13:00～14:00 大ホールB(1階)

座長：井上 佳也（井上こどもクリニック）

診療ガイドラインの今・これから

中山 健夫 （京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野）

会頭要望講演 1

8月22日(土)10:40～11:40 特別会議場(1階)

座長：宮田 章子（さいわいこどもクリニック）

医療現場におけるアクセシビリティとコミュニケーション

高尾 洋之 （東京慈恵会医科大学 脳神経外科）

会頭要望講演 2

8月22日(土)14:20～15:20 大ホールA(1階)

座長：冨本 和彦（とみもと小児科クリニック）

なぜ少子化は克服できなかったのか

～子育ての「困りごと」に応えない社会を問い直す～

網塚 貴介 （青森県立中央病院／青森県小児在宅支援センター）



会頭要望講演 3

8月22日(土)15:30~16:30 大ホールA(1階)

座長：前原 幸治 (まえはら小児科)

診察室の気づきを在宅支援につなぐー私とコミュニティ小児科ー

宮田 章子 (さいわいこどもクリニック)

教育講演 1 (専門医小児科領域講習)

8月22日(土)9:10~10:10 大ホールB(1階)

座長：久保田 恵巳 (くぼたこどもクリニック)

小児慢性機能性便秘症のプライマリケア

富本 和彦 (とみもと小児科クリニック)

教育講演 2 (専門医小児科領域講習)

8月22日(土)10:30~11:30 大ホールB(1階)

座長：村上 綾子 (あきつこどもクリニック)

腹部超音波で診る 見逃してはいけない急性疾患

浅井 宣美 (茨城県立こども病院)

教育講演 3 (専門医小児科領域講習)

8月23日(日)9:10~10:10 大ホールB(1階)

座長：窪田 満 (国立成育医療研究センター総合診療部)

子どもの「生きる」を支える緩和ケア

長 祐子 (北海道大学病院 小児成人移行期医療支援センター)

教育講演 4 (専門医小児科領域講習)

8月23日(日)10:30~11:30 大ホールB(1階)

座長：伊藤 純子 (虎の門病院小児科/東京家政大学子ども支援学部)

成長曲線から始まる子どもの健康マネジメント

ー家庭・学校健診・小児科外来を結ぶ成長ネットワークの構築ー

伊藤 善也 (日本赤十字北海道看護大学)

教育講演 5

8月23日(日)13:00~14:00 特別会議場(1階)

座長：長田 伸夫 (ひらおか公園小児科)

小児消化管感染症診療ガイドライン 2024 から何を学ぶ？

津川 毅 (札幌医科大学医学部小児科学講座)



こどもは未来である
小児科外来から笑顔を広げよう

教育講演 6

8月23日(日)13:00~14:00 中ホールA(1階)

座長：富本 和彦（とみもと小児科クリニック）

ビタミンDの旅路～40年の研究が語る母子の健康と未来～

時田 章史（医療法人社団 クリニックばんびいに）

教育講演 7

8月23日(日)13:00~14:00 中ホールB(1階)

座長：吉村 眞由美（早稲田大学／日本靴医学会小児の足と靴を考える委員会）

こどもの足と靴の診療

落合 達宏（宮城県立こども病院整形外科）

シンポジウム 1

8月22日(土)9:10~11:40 大ホールA(1階)

座長：土田 晃（医療法人社団土田こどもクリニック）

須貝 雅彦（おひさまクリニック）

北海道から地域小児医療を発信

～道内各地の取り組みから日本の小児科医の未来を考える

「北海道、厚岸からの報告 –五十嵐正紘先生の昔話を含めて–」

佐々木 暢（町立厚岸病院）

「道北における小児医療の現状と今後の展望 –集約化から20年を迎えて–」

平野 至規（名寄市立総合病院小児科）

「健康小児医学～一地方小児科医の実践」

高柳 滋治（はるこどもクリニック）

「200万都市札幌市の小児科外来診療」

古田 博文（医療法人社団ふるた小児科クリニック）

シンポジウム 2

8月22日(土)9:10~11:40 中ホールA(1階)

座長：谷村 聡（医療法人たにむら小児科）

井上 佳也（井上こどもクリニック）

授乳と補完食をめぐる諸問題

（診療ガイドライン検討会・授乳と補完食に関する検討会合同企画）

「授乳と補完食をめぐる諸問題」

瀬尾 智子（緑の森こどもクリニック）

「日本の母乳育児の現状と課題」

瀬川 雅史（医療法人社団のえる小児科）

「歯科医師から見た授乳と補完食」

山田 翔（たけのやま歯科）



「明日からはじめよう！看護師による補完食支援」

天満 麻美 (かるがも藤沢クリニック)

シンポジウム 3

8月22日(土)9:10~11:40 中ホールB(1階)

座長：田中 秀朋 (医療法人社団あかこども会あかちゃんとこどものクリニック)

5 歳児健診って、今どうなっているの？

「5歳児健診って、今どうなっているの？

～保育園と協働した5歳児健診（渋谷区の場合）～

川上 一恵 (かすえキッズクリニック)

「埼玉県川越市における5歳児健診について」

小林 憲昭 (こばやしこどもクリニック)

「みんなで作る 5 歳児健診、みんなで守る発達障害

～東かがわ市での実経験を通して～

宮崎 雅仁 (小児科内科三好医院／徳島大学小児医学)

シンポジウム 4

8月23日(日)9:00~11:30 大ホールA(1階)

座長：松原 徹 (城東こどもクリニック)

土田 晃 (医療法人社団土田こどもクリニック)

子どもの心の育ちを学ぶ

「「関係性」からみた子どもの心の発達」

川畑 友二 (クリニック川畑)

「小児期逆境体験(ACEs)と肯定的体験(PCEs)の長期的影響：外来小児科で育むレジリエンス」

柳生 一自 (北海道医療大学心理科学部)

「発達障害とアタッチメントの躰き～発達の特性とアタッチメントの関係～」

田中 康雄 (医療法人倭会ミネルバ病院)

「乳幼児健診時ミニ育児相談」

澤田 敬 (認定 NPO 法人カンガルーの会)

シンポジウム 5

8月23日(日)9:00~11:30 特別会議場(1階)

座長：中村 豊 (ゆたかこどもクリニック)

涌水 理恵 (筑波大学医学医療系看護・健康科学域)

メディカルスタッフ向け予防接種企画（予防接種委員会合同企画）

ステップアップ 予防接種

「間違い接種に関する最近の取り組み」

奥山 舞 (国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所予防接種研究部)



こどもは未来である
小児科外来から笑顔を広げよう

「確認の内容を再認識してみませんか？」

崎山 弘 (医療法人社団崎山小児科)

「ブレパレーションを活用した予防接種支援の実際と課題」

涌水 理恵 (筑波大学医学医療系看護・健康科学域)

「乳幼児の予防接種とタスクシェア / シフト推進から得られた示唆」

志賀 加奈子 (日本赤十字北海道看護大学)

シンポジウム 6

8月23日(日)9:30～11:10 204会議室(2階)

座長：宮本 直彦 (げんきキッズクリニック)

原木 真名 (医療法人社団星瞳会まなこどもクリニック)

病児保育から広がる子育て支援

「病児保育からひろがる子育て支援の輪 1 から始める病児保育」

垂井 洋樹 (たるいこどもクリニック幕張)

「自主運営で始めた病児保育から繋がった子ども子育て支援
～小児科医の私にできること～」

吉岡 淑隆 (医療法人社団紡つむぎこどもクリニック)

「病児保育と産後ケアの二刀流で実践する子育て支援」

米倉 順孝 (医療法人大名よねくら小児科クリニック／認定 NPO 法人 SOS 子どもの村 JAPAN /
NPO 法人ふくおか・こども虐待防止センター)

「開業医と子ども園の協働～病児保育・医ケア支援・産後ケア～」

宮本 直彦 (げんきキッズクリニック)

特別企画 1 (拡大 WS)

8月22日(土)9:10～11:40 107会議室(1階)

折り紙の魔法を使って親子を笑顔にしよう

リーダー：赤平 幸子 (城東こどもクリニック)

サブリーダー：秦 一裕 (ぼよぼよクリニック・スマイルクリエイター)

特別企画 2

8月22日(土)13:50～15:50 大ホールB(1階)

座長：在本 祐子 (上大岡こどもクリニック)

奥 典宏 (十日市場こどもクリニック)

クリニックの困りごとを見える化しよう

在本 祐子 (上大岡こどもクリニック)

奥 典宏 (十日市場こどもクリニック)

涌水 理恵 (筑波大学医学医療系看護・健康科学域)

阿真 京子 (子どもと医療)

田草 雄一 (ぼよぼよクリニック)



特別企画 3

8月23日(日)10:30~11:30 中ホールA(1階)

座長：真部 淳(北海道大学 小児科)

難病とたたかう子どもたちの医療ケア付キャンプ施設「そらぶちキッズキャンプ」

宮坂 真紗規 (公益財団法人そらぶちキッズキャンプ)

佐々木 健一郎 (公益財団法人そらぶちキッズキャンプ)

委員会企画 1 <生涯学習委員会>

8月22日(土)9:10~10:20 特別会議場(1階)

座長：長井 健祐(長井小児科医院)

外来の質はチームで決まる

ーメディカルスタッフの学びを支えるeラーニングー

「メディカルスタッフが小児科クリニックで働きながら主体的に学び続けるために」

涌水 理恵 (筑波大学医学医療系看護・健康科学域)

「「学んでもらえる」教材はこう作る

～逆向き設計によるメディカルスタッフ向け小児急変対応教材の開発～」

奥 典宏 (十日市場こどもクリニック)

委員会企画 2 <倫理委員会> (専門医共通講習:医療倫理) 8月22日(土)14:10~15:10 中ホールA(1階)

座長：稲光 毅(いなみつこどもクリニック)

「研究倫理と研究公正：健全な研究活動のための基礎知識」

三品 浩基 (神戸市こども家庭局)

委員会企画 3 <教育検討委員会>

8月23日(日)9:00~10:00 中ホールA(1階)

座長：長井 健祐(長井小児科医院)

過去を見通し未来の医学教育を拓く

ー教育検討委員会のこれまでとこれからー

「過去を見通す「生涯学習者であるために、あなたの診療の場を教育の場に」

森田 潤 (医療法人アガベこどもクリニックもりた)

「医学教育に関する日本外来小児科学会会員へのアンケート結果報告」

長井 健祐 (長井小児科医院)

「こどもどことが与えてくれたもの」

島田 翔 (聖マリア病院小児科)

「外来診療指導における医学生・若手医師に対する医学教育スキルを考える」

中山 裕介 (中山小児科クリニック)



こどもは未来である
小児科外来から笑顔を広げよう

委員会企画 4 <園学校保健委員会>

8月23日(日)9:00~11:30 中ホールB(1階)

座長：須貝 雅彦（おひさまクリニック）

澤田 真喜子（東京家政大学心理カウンセリング学科）

田草 雄一（ぼよぼよクリニック）

神経発達症支援をよく知ろう！

～療育・保育・教育の現場から園医・学校医へ伝えたいこと～

「神経発達症支援をよく知ろう！

～療育・保育・教育の現場から園医・学校医へ伝えたいこと～」

須貝 雅彦（おひさまクリニック）

澤田 真喜子（東京家政大学心理カウンセリング学科）

田草 雄一（ぼよぼよクリニック）

「保育園から療育へつなぐ神経発達症支援」

芦田 泰子（株式会社キッズランド）

「神経発達症支援をよく知ろう！～児童発達支援の実際～」

世良 彰康（こども支援ルーム）

「学校現場における特別支援教育の課題」

高島 昌之（ひまわり幼稚園）

「児童精神科医の立場から」

須見 よし乃（こころと発達クリニックえるむの木）

医学生・若手医師支援委員会 こどもどこセミナー

8月22日(土)13:20~15:20 中ホールB(1階)

座長：西村 瑠夏（金沢医科大学医学部5年）

乳幼児期を中心とした子どもの声を聴く コミュニケーションとアドボカシー

「子どもとコミュニケーションを始める前に」

利根川 尚也（国立研究開発法人国立成育医療研究センター教育研修室）

「子どもとつながるコミュニケーションの実践」

中村 俊貴（東京都立小児総合医療センター総合診療科）

第9回小児薬剤耐性（AMR）対策セミナー 8月22日(土)13:10~15:40 204会議室(2階)

リーダー：磯部 裕介（浜松医科大学小児科学講座）

「抗菌薬は“飲む”だけじゃない

— その一滴、ひと塗りから考える AMR 対策 —」

磯部 裕介（浜松医科大学）

鈴木 崇（京橋いしづち眼科）

中南 秀将（東京薬科大学）



【略語説明】

(医) 医師, (歯) 歯科医師, (看) 看護師・准看護師, (薬) 薬剤師, (保) 保健師, (助) 助産師,
(育) 保育士, (言) 言語聴覚士, (心) 心理士・心理療法士・臨床心理士, (栄) 栄養士, (検) 検査技師,
(理) 理学療法士, (作) 作業療法士, (事) 事務, (学) 学生, (他) その他

一般演題 「クリニックのこれから」

8月22日(土)9:30~10:30 108会議室(1階)

座長： 矢嶋 茂裕 (矢嶋小児科小児循環器クリニック)
在本 祐子 (上大岡こどもクリニック)

- 01-1 「地域とともにある小児科クリニックを目指して」
～多職種連携による職業体験イベントの試みと成果～
上田 あけみ (看)
医療法人くれよん うえだこどもクリニック
- 01-2 図書室の中のクリニック
黒木 春郎 (医)
こどもとおとなのクリニック パウルーム
- 01-3 親子が笑顔になる「壁面装飾」ー外来中待合における壁面装飾の効果ー
吉村 美咲 (看)、中田 京子 (看)
医療法人 もり小児科
- 01-4 クリニックにおける留守番電話 AI 要約システムの導入効果
ー電話対応業務の効率化とスタッフ負担軽減ー
倉持 楓 (事)
ひたち野ファミリークリニック
- 01-5 発熱外来での看護師による電話問診トライアージの実態
桑原 李奈 (看)
しまでらメディカルクリニック

一般演題 「感染症」

8月22日(土)9:30~10:30 204会議室(2階)

座長：津留 智彦 (つるこどもクリニック)
牟田 広実 (いづかこども診療所)

- 02-1 インフルエンザ治療薬バロキサビル投与前に耐性変異 I38T を認めた 1 症例と背景データ
鈴木 英太郎 (医)
鈴木小児科医院
- 02-2 三重県における RSV 感染症の流行動態とニルセビマブの受容性・安全性評価：
SYMPHONIE 研究
光嶋 紳吾 (医)
三重大学大学院医学系研究科公衆衛生・産業医学・実地疫学分野
- 02-3 2025 年に流行した百日咳菌感染症の臨床的検討
～マクロライド耐性遺伝子解析も含めて～
河村 一郎 (医)
かわむら小児科



こどもは未来である
小児科外来から笑顔を広げよう

02-4 マイコプラズマ感染症におけるマクロライド耐性関連変異検出と臨床経過の関連

牟田 広実 (医)
いいづかこども診療所

02-5 プライマリーケアで診る肺炎マイコプラズマ感染症 (140 例)

岡空 輝夫 (医)
岡空小児科医院

一般演題「病児保育・小児医療事始め」

8月22日(土)9:30~10:30 小ホール(1階)

座長：原木 真名 (まなこどもクリニック)
太田 文夫 (おおた小児科)

03-1 公営となった病児保育室しましまの変遷

石原 夢み (育)、小島 きらら (育)
しまでらメディカルクリニック

03-2 当病児保育室における COVID-19 罹患児受け入れの実際と心理的影響

富岡 啓太 (医)
高橋内科小児科医院

03-3 病児保育の管理者が捉える保育士と看護師の役割と期待

二星 淳吾 (看)
医療法人社団慈慧克会

03-4 病児保育で当日キャンセルする家庭の背景と特徴

操 真紀 (医)
操健康クリニック／病児病後児保育園パンダのしっぽ

03-5 「こどもどこセミナー」乳幼児期を中心とした、
子どもの声を聴くコミュニケーションとアドボカシー

中村 俊貴 (医)
東京都立小児総合医療センター総合診療科

利根川 尚也 (医)
国立成育医療研究センター教育研修室

西村 瑠夏 (学)
金沢医科大学

03-6 医学生・研修医ネットワークにおける小児医療セミナーの実践

堀 若愛 (学)
東京医科大学医学部医学科／日本外来小児科学会医学生・研修医ネットワーク「こどもどこ」



一般演題「外来看護・支援」

8月22日(土)10:40～11:40 108会議室(1階)

座長：涌水 理恵（筑波大学医学医療系看護・健康科学域）
西垣 佳織（聖路加国際大学大学院看護学研究科）

- 04-1 食物蛋白誘発胃腸症（FPIES）児をもつ保護者の思いと外来看護の役割
高尾 亜衣（看）
医療法人徳田内科徳田ファミリークリニック
- 04-2 思春期における肌トラブルと生物学的製剤導入前後の外来看護師の役割
中村 順子（看）
徳田ファミリークリニック
- 04-3 小児期発症慢性疾患をもつ患者の移行期支援に関する看護師の認識
ー小児科外来看護師と小児病棟看護師の比較
前田 貴彦（看）
三重県立看護大学
- 04-4 幼児後期の発達障害児の予防接種の際に親が医療者に望む援助
北尾 美香（看）
武庫川女子大学看護学部
- 04-5 「小児科外来でのきょうだい関係における諸問題への対応」
～年次集会ワークショップの効果と課題～
荒川 明里（医）
あおぞら診療所うえの／（一社）日本きょうだい福祉協会

一般演題「アレルギー・けいれん・慢性疾患」

8月22日(土)10:40～11:40 204会議室(2階)

座長：河村 一郎（かわむら小児科）
杉村 徹（杉村こどもクリニック）

- 05-1 摂取可能食品の特異的 IgE 検査陽性結果に対する保護者の考えに関する調査
山下 匠（医）
はらまちスマイルクリニック
- 05-2 地方一般小児科診療所におけるてんかん診療の実際と問題点
田島 大輔（医）
医療法人やなぎしまこども医院
- 05-3 小児科クリニックのけいれん対応 — 32 施設・97 万件の外来受診者の解析
松田 慎平（医）
順天堂大学医学部小児科学講座／神栖済生会病院／医療法人社団ナイズ
塚越 隆司（医）
医療法人社団ナイズ
- 05-4 慢性機能性便秘症の治療経験 - 有病期間と治療期間の関係 -
荻野 高敏（医）
ニコニコこどもクリニック



こどもは未来である
小児科外来から笑顔を広げよう

05-5 夜尿症外来 10 年の振り返りーおねしょ外来、こんな感じですー

刈谷 誠子（医）

みみはら高砂クリニック

一般演題「ワクチンの有効性と接種率向上への取り組み」

8月22日(土)10:40～11:40 小ホール(1階)

座長：中山 裕介(中山小児科クリニック)

藤岡 雅司(ふじおか小児科)

06-1 経鼻弱毒生インフルエンザワクチンが小児 A 型インフルエンザ患者に与える影響の 多施設共同前向き観察研究

中山 裕介（医）

中山小児科クリニック

06-2 HPV ワクチンの接種率と 25-29 歳時点での子宮頸がんの発症数との関係

武内 一（医）

佛教大学社会福祉学部

06-3 宮崎市における男子 HPV ワクチン公費助成の早期普及要因の分析

佐藤 潤一郎（医）

医療法人社団佐藤小児科

06-4 兵庫県相生市における就学前三種混合ワクチン公費助成導入の試み

村瀬 真紀（医）

むらせ赤ちゃんこどもクリニック

06-5 3 種混合ワクチン接種への取り組み～どのようにして接種率をあげていくか～

伊田屋 有紗（看）、武田 茉莉（看）

医療社団法人美春月会もりもとこどもクリニック

06-6 緊急事態宣言下における B 型肝炎ワクチンキャンペーン

杉浦 時雄（医）、米山 美月（医）

杉浦こどもクリニック

一般演題「発達障害支援・肥満」

8月22日(土)14:10～15:10 小ホール(1階)

座長：宮崎 雅仁（小児科内科 三好医院）

尾崎 貴視（おざきこどもクリニック）

07-1 子どもの育ちを支える～かかりつけだからこそできる発達支援のかたち～

田縁 梨恵（他）

はるこどもクリニック

07-2 小児科外来における CARE の実践

ー不適切な行動を呈する女兒への多職種連携による養育支援ー

上河邊 力（心）

北海道医療大学心理科学部／北海道医療大学病院医療心理室



07-3 「発達のグレーゾーン」を支える～理学療法士と小児科クリニックの連携モデル～

宮崎 さやか（理）

子育て支援空間つきのわ／かるがも藤沢クリニック

07-4 就学後の“困り感”を減らすために
～集団アンケートから考える保護者・園への早期支援～

森岡 景子（医）

富士宮市立病院

07-5 推定野菜摂取量測定器を用いた野菜摂取評価の臨床的有用性：
小児肥満外来における単施設前向き対照比較研究

林 麻子（医）

北海道医療大学病院小児科

07-6 当院肥満専門外来の取り組みと受診患者背景の検討

高原 麻里子（医）

港南台こどもクリニック／かるがも藤沢クリニック

一般演題「アレルギー・虐待・成長ホルモン」 8月23日(日)9:10～10:10 107会議室(1階)

座長：山本 淳（星川小児クリニック）

高田 慶応（たかだこどもクリニック）

08-1 A 群溶血性連鎖球菌治療後の薬疹頻度調査：AMPC と CEX の比較

西原 信（医）

すくすくこどもクリニック

08-2 演題取り下げ

08-3 アレルギー診療における患児の治療アドヒアランス向上への支援
～小児科医と PAE との連携した取り組み～

若木 博子（看）

おおきこどもクリニック

08-4 機械学習を用いた乳児虐待リスク予測システムの開発
～特徴量選択による判定プロセスの簡略化

牧田 靖子（看）

札幌市立大学

08-5 成長ホルモン治療におけるアドヒアランスに関する要因の検討
～デバイス特性と看護支援に着目して～

有川 邦子（看）

聖隷佐倉市民病院



こどもは未来である
小児科外来から笑顔を広げよう

一般演題「子育て支援・医療的ケア児・ワクチン接種行動」

8月23日(日)9:10～10:10 小ホール(1階)

座長：峯 真人(峯小児科)

片岡 正(かたおか小児科クリニック)

09-1 アンケート調査から見えてきた理想のしつけと現実の乖離

福島 葵恵(看)

医療法人社団紡新越谷つむぎこどもクリニック

09-2 小児科併設産後デイスサービスにおける多職種連携の実際

～母親に寄り添う支援を目指して～

菊池 明日香(育)

クリニックばんびいに

09-3 当院外来における医療的ケア児の現状調査：地域連携と在宅移行に向けた実態把握の試み

海野 光昭(医)

社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院

09-4 若年層における HPV ワクチンの接種行動の分析

～休日、長期休暇による受診時間帯の影響と世代間格差～

鈴木 竜太郎(医)

エールホームクリニック小児科

09-5 生活保護受給世帯の子どもの麻しん風しん混合ワクチン第2期接種に関連する 家庭・地域要因

武本 翔子(他)

豊中市福祉事務所

一般演題「健診・症例・睡眠・頭蓋変形」

8月23日(日)9:10～10:10 206会議室(2階)

座長：小林 憲昭(こばやしこどもクリニック)

瀬尾 智子(緑の森こどもクリニック)

10-1 苫小牧市の学校健診でのスコリオデバイスによる側弯症検診について 第2報

高柳 直己(医)

医療法人社団たかやなぎ小児科

10-2 脱衣困難時代の学校側弯症検診に対するスコリオメータ活用の試み

— 2年間の地域共同研究 —

橋本 裕美(医)

橋本こどもクリニック

10-3 体重増加不良と無呼吸が初期症状であった点状軟骨異形成症の乳児例

松田 怜奈(医)

東京都立小児総合医療センター

10-4 当院「ねんね外来」において行動療法と漢方薬の併用が著効した幼児睡眠トラブルの2例

坂井 みのり(医)

0歳からのこどもクリニック



- 10-5 位置的頭蓋変形に対するヘルメット療法を実施した2症例
—今後、当院の小児科が担う役割とは—
小倉 珠美（助）、坂井 未空（看）
医療法人社団公和会中村記念愛成病院

一般演題「情報発信・こころの学校健診・生涯教育」

8月23日(日)10:30～11:30 107会議室(1階)

座長：川上 一恵（かずえキッズクリニック）
幸道 直樹（こうどう小児科）

- 11-1 ネットを利用した26年間の臨床広域感染症サーベイランスの運用
西藤 成雄（医）
西藤小児科こどもの呼吸器・アレルギークリニック
- 11-2 3年目の「世界喘息デー」周知に向けた活動について
西藤 成雄（医）
西藤小児科こどもの呼吸器・アレルギークリニック
- 11-3 子育て支援アプリ「教えて！ドクター」における医療従事者の検索行動：
子どもの有無による比較検討
坂本 昌彦（医）
佐久医療センター小児科
- 11-4 かかりつけ小児科医が守る子どもの「体とこころの学校健診」
土生川 千珠（医）
国立病院機構南和歌山医療センター
- 11-5 小児プライマリケア領域のリカレント教育実践報告
岡本 茂（医）
洛和会音羽病院

一般演題「ワクチンの効果と疼痛への対処」

8月23日(日)10:30～11:30 小ホール(1階)

座長：村瀬 真紀（むらせ赤ちゃんこどもクリニック）
伊藤 舞美（はしもと小児科）

- 12-1 クリニックにおける予防接種安全管理の取り組み
—患者別個別トレイ管理を用いた取り違え防止対策—
繁藤 千明（看）
ひたち野ファミリークリニック
- 12-2 学齢期百日咳罹患に対する就学前三種混合ワクチンの効果の検討
村瀬 真紀（医）
むらせ赤ちゃんこどもクリニック



こどもは未来である
小児科外来から笑顔を広げよう

12-3 小児救急外来における処置時のディストラクション介入の効果と課題

鎌田 真実（看）

神戸こども初期急病センター

12-4 痛くないワクチンの打ち方についての一考察

嶋寺 伸一（医）

しまでらメディカルクリニック

12-5 Buzzy mini を用いたワクチン接種時の疼痛軽減への取り組み

～本人へのアンケートによる検討～

井上 雅之（医）

金沢赤十字病院

一般演題「実践的なクリニック」

8月23日(日)10:30～11:30 206会議室(2階)

座長：橋本 裕美（橋本こどもクリニック）

奥 典宏（十日市場こどもクリニック）

13-1 地域に寄り添う小児科活動を行ってきた。新たな発展を。

倉信 均（医）

梶原診療所

13-2 医師不足地域におけるインフルエンザワクチン外来の柔軟運用とオンライン予診の活用

南里 亜由美（医）

きらめきクリニック小児科・内科

13-3 新規開院クリニックにおけるスタッフ教育への取り組み

石塚 由賀（看）

明石駅前いなぐま小児科アレルギー科

13-4 演題取り下げ

13-5 小児科クリニックにおけるメディカルスタッフも含めた

院内急変対応プログラムの開発・実践報告

奥 典宏（医）

十日市場こどもクリニック



ランチョンセミナー 1 (LS1)

8月22日(土)12:00~12:50 大ホールA(1階)

座長：中村 豊 (ゆたかこどもクリニック)

BioFire® SpotFire® で小児外来感染症診療の質を上げる
ー診療報酬改定を踏まえた活用術ー

西藤 成雄 (西藤小児科こどもの呼吸器・アレルギークリニック)

共催：バイオメリュー・ジャパン株式会社

ランチョンセミナー 2 (LS2)

8月22日(土)12:00~12:50 大ホールB(1階)

座長：虻川 大樹 (宮城県立こども病院)

飲みやすい錠剤による酸化マグネシウム小児適応の確立

窪田 満 (国立研究開発法人国立成育医療研究センター総合診療部)

共催：マグミット製薬株式会社

ランチョンセミナー 3 (LS3)

8月22日(土)12:00~12:50 特別会議場(1階)

座長：山尾 健 (JA 北海道厚生連旭川厚生病院形成外科)

“あたまのかたち”をどう診るか、どう対応するか
ー乳児期の頭蓋変形への実践的アプローチー

「あたまのかたちの変化 ー見方と対応ー」

廣津 竜也 (東京慈恵会医科大学附属病院小児脳神経外科)

「小児科クリニックでの実践～超音波検査を用いた早期癒合症の鑑別～」

加藤 理佐 (かとうこどもクリニック)

共催：株式会社 Berry

ランチョンセミナー 4 (LS4)

8月22日(土)12:00~12:50 中ホールA(1階)

座長：時田 章史 (クリニックばんびいに)

ビタミンDによる食物アレルギー予防の可能性

中野 泰至 (千葉大学医学部附属病院小児科 大学院医学研究院小児病態学)

共催：森下仁丹株式会社

ランチョンセミナー 5 (LS5)

8月22日(土)12:00~12:50 中ホールB(1階)

座長：板澤 寿子 (埼玉医科大学小児科)

小中学生の月経のお助けサポーターになろう！ー小児科と産婦人科の橋渡しー

高橋 幸子 (埼玉医科大学 医療人育成支援センター・地域医学推進センター／産婦人科／医学教育センター)

共催：富士製薬工業株式会社



こどもは未来である
小児科外来から笑顔を広げよう

ランチョンセミナー 6 (LS6)

8月22日(土)12:00～12:50 204会議室(2階)

座長：川崎 康寛(川崎こどもクリニック)

ワクチン普及後の新たな課題と求められる対応～百日咳・麻疹・風疹を中心に～

石和田 稔彦(千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野)

共催：田辺ファーマ株式会社

ランチョンセミナー 7 (LS7)

8月22日(土)12:00～12:50 小ホール(2階)

座長：須貝 雅彦(医療法人社団おひさまクリニック)

発達専門ではない一般小児科医がクリニックで行う発達外来

早島 禎幸(医療法人らしくはやしま小児科)

共催：株式会社クランバース

ランチョンセミナー 8 (LS8)

8月22日(土)12:00～12:50 107会議室(1階)

座長：田中 藤樹(にこここ小児科クリニック)

砂になるまで噛み砕け、小学生向け説明のすゝめ～感冒から成長ホルモンまで～

西野 貢平(独立行政法人国立病院機構北海道医療センター小児科)

共催：JCR ファーマ株式会社

ランチョンセミナー 9 (LS9)

8月22日(土)12:00～12:50 108会議室(1階)

座長：長井 健祐(長井小児科医院)

国内における HPV ワクチンの現状

「HPV ワクチンの新時代へ～性別によらない HPV ワクチンの接種意義」

米川 元晴(おひげせんせいのこどもクリニック)

「国内外における HPV ワクチン接種状況の比較」

勝田 友博(聖マリアンナ医科大学小児科学講座)

共催：MSD 株式会社

ランチョンセミナー 10 (LS10)

8月23日(日)11:50～12:40 大ホールA(1階)

座長：宮崎 雅仁(小児科内科三好医院)

乳幼児の呼吸器感染症を予防する重要性 ―肺炎球菌とRSウイルス―

「新生児・乳幼児のRSウイルス感染症と予防戦略～母から子へのプレゼント～」

野崎 昌俊(大阪母子医療センター周産期・小児感染症科(兼)新生児科)



「乳児を肺炎球菌から本気で守るワクチン戦略－防げたはずの感染症を予防する－」

笠井 正志

(兵庫県立こども病院小児救急センター・感染対策部・感染症内科)

共催：ファイザー株式会社

ランチョンセミナー 11 (LS11)

8月23日(日)11:50～12:40 大ホールB(1階)

座長：菅谷 明則 (すがやこどもクリニック)

乳幼児期のRSウイルス感染症予防

「一般小児科医が行う新生児、乳幼児に対する感染症対策」

岡田 邦之

(おかだこどもの森クリニック)

共催：MSD 株式会社

ランチョンセミナー 12 (LS12)

8月23日(日)11:50～12:40 特別会議場(1階)

座長：稲光 毅 (日本外来小児科学会 / いなみつこどもクリニック)

その「頭のかたち」、どう診てどう繋ぐ？：

乳児健診から専門施設への連携が示す未来

「早期乳児健診とあたまのかたち」

大賀 正一

(九州大学小児科)

「頭のかたちの診察 そのコツとツボー専門施設での豊富な経験からお話しますー」

西巻 滋

(0歳からの頭のかたちクリニック表参道神宮前)

「医師対象研究からみる赤ちゃんの頭のかたちをめぐる現状と展望」

坂本 好昭

(慶應義塾大学形成外科)

共催：株式会社ジャパン・メディカル・カンパニー

ランチョンセミナー 13 (LS13)

8月23日(日)11:50～12:40 中ホールA(1階)

座長：名和 由布子 (北海道立子ども総合医療・療育センター手術部 麻酔科)

小児外来における採血・注射時の疼痛ケア ～医師 / 看護師の視点から～

「エビデンスに基づく小児疼痛ケアの包括的アプローチ」

福家 辰樹

(国立研究開発法人国立成育医療研究センター・アレルギーセンター)

「小児科クリニックにおける痛みケアの再考ー技術から文化へ」

伊藤 舞美

(医療法人社団まなと会はしもと小児科)

共催：佐藤製薬株式会社



こどもは未来である
小児科外来から笑顔を広げよう

ランチョンセミナー 14 (LS14)

8月23日(日)11:50~12:40 中ホールB(1階)

座長：米川 元晴（おひげせんせいのこどもクリニック）

インフルエンザの予防と最新の話題

森岡 一郎（日本大学医学部小児科学系小児科学分野）

共催：第一三共株式会社

ランチョンセミナー 15 (LS15)

8月23日(日)11:50~12:40 204会議室(2階)

座長：時田 章史（クリニックばんびいに）

感染症はワクチンで防ぐ - 麻疹と風疹 -

中野 貴司（川崎医科大学小児科学）

共催：一般財団法人阪大微生物病研究会

ランチョンセミナー 16 (LS16)

8月23日(日)11:50~12:40 小ホール(2階)

座長：田村 大輔（自治医科大学附属さいたま医療センター小児科）

「子どもと家族に寄り添う小児感染症外来」ー やさしさと確かさの両立を考える ー

寺尾 陽子（南台寺尾クリニック内科・小児科）

共催：アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社

ランチョンセミナー 17 (LS17)

8月23日(日)11:50~12:40 107会議室(1階)

座長：峯 真人（峯小児科）

RSV 感染症の流行を今後どのように評価し、どのように対応していくのか。

谷口 清州（国立病院機構三重病院）

共催：サノフィ株式会社／アストラゼネカ株式会社



スポンサードセミナー (SS)

8月22日(土) 13:50～15:50 特別会議場(1階)

座長：峯 真人 (峯小児科)

乳幼児ワクチン筋肉内接種のエビデンスと実践

「筋注の呪縛を解く：歴史と科学から再考する乳幼児へのワクチン筋注」

中山 哲夫 (北里大学大村智記念研究所ウイルス感染制御学研究所)

「外来診療の現場から考える乳幼児ワクチン筋肉内接種の実践」

片岡 正 (かたおか小児科クリニック)

「外来診療における乳幼児ワクチン筋肉内接種の実践

— 医師・看護師の協働による安全な手技と疼痛軽減の工夫 —」

宮原 篤 (かるがもクリニック)

「外来診療における乳幼児ワクチン筋肉内接種の実践

～看護師の立場から：安全な手技と疼痛・不安軽減の工夫～」

内田 智美 (かるがもクリニック)

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社